

第3章 過去の取り組みの考察

1. 第2期データヘルス計画全体の評価

以下は、第2期データヘルス計画全般に係る評価として、全体目標及びその達成状況について示したものです。

全体目標	<p>被保険者が疾病予防の重要性を認識し、そのための第1段階として健診の必要性を鑑み積極的に受診することで健康状態を把握し、自ら生活習慣の改善に取り組めるよう、保健事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の健康状態を把握してもらうため、特定健康診査受診率の向上を図る。 ・特定健康診査検査結果において、生活習慣病ハイリスク者への生活改善などの指導や医療機関への受診に結び付けることで生活習慣病の重症化を防ぐ。 ・特定健康診査検査結果より基準数値を超える者に対して、各教室事業を通じて生活改善を行うことにより生活習慣改善を図る。
------	---

評価指標	計画策定時実績 2016年度 (H28)	実績		評価・考察 (成功・未達要因)
		中間評価 時点 2020年度 (R2)	現状値 2022年度 (R4)	
特定健康診査の受診率	29.7%	26.7%	33.7%	受診率は新型コロナウイルス感染症の影響下で下落し、現在は復調の兆し。その他、継続受診者の低迷、被保険者意識の低迷、電話勧奨の限界が未達成の主な要因。
生活習慣病重症化予防における保健指導対象者割合	— (中間評価時に 見直し)	49.4%	43.1%	保健指導実施率は、町委託保健師による電話を中心に、連絡がつかなかった場合、文書で指導しているため高い実施率。保健指導対象者割合は、低下傾向にあり、引き続き保健指導の継続と充実を図る。
糖尿病性腎症重症化予防における保健指導実施後のHbA1c、eGFRの維持または改善率	— (中間評価時に 見直し)	100%	66.6%	保健指導実施率は目標値を達成。保健指導中断者もあり、改善率は100%ではないが、委託医療機関による専門的な保健指導を実施しており、指導後改善につながった人もいる。受診勧奨後の受診率は年度により低迷。
教室参加後における行動変容率	— (中間評価時に 見直し)	100%	100%	新型コロナウイルス感染症の影響で実施回数、参加人数、参加率が低迷。教室参加者は、特に食事において行動改善が見られ、行動変容率は目標達成。

2. 各事業の達成状況

以下は、第2期データヘルス計画に基づき実施した各事業についての達成状況を示したものです。

事業名	実施年度	事業目的	実施内容
特定健康診査未受診者対策事業	平成30年度 ～ 令和5年度	健診受診率の向上を図り、重症化予防のための保健指導対象者を見つけ出し指導を行うことで疾病予防、重症化予防に結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・はがき等の郵送物による受診勧奨通知の送付。 ・電話による受診勧奨の実施。 ・動機付け方法について検討と導入。
生活習慣病重症化予防対策事業 (①生活習慣病重症化予防における保健指導)	平成30年度 ～ 令和5年度	生活習慣病ハイリスク者が多い現状から生活習慣、食生活の改善による疾病予防、重症化予防を行う。	<p>将来的に疾病の発症が予想される生活習慣病ハイリスク者に対し生活習慣や食生活改善、運動指導等を行う。</p> <p>また、生活習慣等の改善だけでは対応しきれない治療が必要な者については、医療機関への受診勧奨を行い、医療機関と連携して体調の改善を目指す。</p>
生活習慣病重症化予防対策事業 (②糖尿病性腎症重症化予防)	平成31年度 ～ 令和5年度	医療機関と連携し、糖尿病及び糖尿病性腎症の重症化を予防し、新規人工透析導入者の抑制に努める。	<p>血糖値が受診勧奨判定値以上で、腎機能低下の所見がある者に対し、委託医療機関による保健指導を行う。糖尿病の未受診者、治療中断者を把握し受診勧奨を行う。</p>
健康教室事業	平成30年度 ～ 令和5年度	生活習慣病ハイリスク者が多い現状より高血圧、糖尿病等のハイリスク者に対し疾病の予防、重症化予防の観点から教室を開催し集団指導を行う。	<p>各教室事業を通じ、生活改善を行うことによる疾病の予防及び、既に罹患している者に関しては重症化の予防を行う。</p> <p>医師による講演、指導を行う他、町管理栄養士による食生活指導、健康運動指導士による運動指導、高血圧教室では受講者が家庭で塩分測定や血圧測定を行うための器具の貸出等行う。</p> <p>また、各教室のカリキュラムに関しては毎年見直しを行うとともに、参加勧奨を行い、参加人数、参加者の行動変容の増加を目指す。</p>

5:目標達成
 4:改善している
 3:横ばい
 2:悪化している
 1:評価できない

アウトプット…実施量、実施率を評価 / アウトカム…事業の成果を評価

評価指標 (上段:アウトプット、下段:アウトカム)	計画策定時実績 2016年度(H28)	目標値 2023年度(R5)	達成状況 2022年度(R4)	評価
はがきによる受診勧奨率	3,512人	100%	100%	3
電話による受診勧奨率	2,213人	100%	89.2%	
特定健康診査の受診率	29.7%	37.0%	33.7%	
保健指導の実施率	333人	70.0%	95.0%	1
保健指導対象者割合	-	41.0%	43.1%	
保健指導の実施率	-	18.0%	23.0%	1
受診勧奨実施率	-	80.0%	100%	
保健指導実施後のHbA1c、eGFRの維持または改善率	-	100%	66.6%	
受診勧奨者の受診率	-	100%	42.8%	
高血圧重症化予防教室開催回数	6回	6回	4回	3
糖尿病予防教室開催回数	4回	4回	4回	
糖尿病フォローアップ教室開催回数	11回	8回	8回	
高血圧重症化予防教室参加率	29.8%	14.0%	2.3%	
糖尿病予防教室参加率	13.2%	15.0%	18.6%	
糖尿病フォローアップ教室参加人数	152人	65人	80人	
教室参加後における行動変容率	-	80.0%	100%	

特定健康診査未受診者対策事業

事業目的	健診受診率の向上を図り、重症化予防のための保健指導対象者を見つけ出し指導を行うことで疾病予防、重症化予防に結びつける。
対象者	当該年度の10月末時点の未受診者
事業実施年度	平成30年度～令和5年度
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・はがき等の郵送物による受診勧奨通知の送付。 ・電話による受診勧奨の実施。 ・動機付け方法について検討と導入。

【アウトプット・アウトカム評価】

アウトプット:はがきによる受診勧奨率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	3,000人	100%	100%	100%	100%	100%	100%
達成状況	3,512人	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※H30より見直し

アウトプット:電話による受診勧奨率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	1,000人	100%	100%	100%	100%	100%	100%
達成状況	2,213人	78.1%	85.5%	72.9%	79.2%	89.2%	71.9%

※H30より見直し

アウトカム:特定健康診査の受診率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	55.0%	32.0%	33.0%	34.0%	35.0%	36.0%	37.0%
達成状況	29.7%	32.3%	32.2%	26.7%	30.8%	33.7%	(未確定)

【ストラクチャー、プロセスによる評価】

ストラクチャー…実施体制を評価 / プロセス…実施方法を評価

- ・未受診者勧奨に関し、国保担当及び保健師間での連携による勧奨はがき内容の充実と改善、外部委託から国保連合会事業の活用及び健康推進課内協業による電話勧奨への変更を行うなど、取り組み内容を改善。
- ・プロセス評価指標である「未受診者の把握」については、例年100%把握できており、はがきによる受診勧奨を全ての未受診者に送付できているが、アウトカム評価指標である「受診率」は伸び悩んでおり、被保険者の意識向上対策が求められる。

事業全体の評価	5:目標達成 4:改善している 3:横ばい 2:悪化している 1:評価できない	考察 (成功・未達要因) <ul style="list-style-type: none"> ・未受診者把握と勧奨はがき発送は100%実施。 ・新型コロナウイルス感染症による受診控え。 ・継続受診者の低迷。 ・被保険者意識の低迷。 ・電話勧奨の限界(不通、留守電、拒否、番号把握不可など)。
		今後の方向性 <p>本町は継続受診者が少ない傾向のため、定期的に健診を受診するよう習慣づける取り組みを行う必要があり、現在実施している勧奨はがきでは限界があるため、AI(ナッジ理論等)を用いた効果的な勧奨による受診率の底上げが必要。</p>

生活習慣病重症化予防対策事業

①生活習慣病重症化予防における保健指導 ②糖尿病性腎症重症化予防

事業目的	①生活習慣病重症化予防における保健指導 生活習慣病ハイリスク者が多い現状から生活習慣、食生活の改善による疾病予防、重症化予防を行う。 ②糖尿病性腎症重症化予防 医療機関と連携し、糖尿病及び糖尿病性腎症の重症化を予防し、新規人工透析導入者の抑制に努める。
対象者	①特定健康診査結果より、特定保健指導の対象ではないが、特定の検査数値に問題がある者を抽出し対象とする。 ②特定健康診査結果より、血糖値が受診勧奨判定値以上で、腎機能低下の所見がある者を抽出し対象とする。
事業実施年度	①平成30年度～令和5年度 ②平成31年度～令和5年度
実施内容	①将来的に疾病の発症が予想される生活習慣病ハイリスク者に対し生活習慣や食生活改善、運動指導等を行う。また、生活習慣等の改善だけでは対応しきれない治療が必要な者については、医療機関への受診勧奨を行い、医療機関と連携して体調の改善を目指す。 ②血糖値が受診勧奨判定値以上で、腎機能低下の所見がある者に対し、委託医療機関による保健指導を行う。糖尿病の未受診者、治療中断者を把握し受診勧奨を行う。

【アウトプット・アウトカム評価】

①生活習慣病重症化予防における保健指導

アウトプット:保健指導の実施率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	100人	60.0%	62.0%	64.0%	66.0%	68.0%	70.0%
達成状況	333人	63.7%	58.4%	49.4%	87.0%	95.0%	(未確定)

※H30より見直し

アウトカム:保健指導対象者割合

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	53.9%	50.0%	47.0%	44.0%	41.0%
達成状況	-	-	47.1%	49.4%	48.1%	43.1%	(未確定)

※中間評価時に見直し

②糖尿病性腎症重症化予防

アウトプット:保健指導の実施率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	14.2%	15.0%	16.0%	17.0%	18.0%
達成状況	-	-	14.2%	8.0%	37.5%	23.0%	(未確定)

※中間評価時に見直し

アウトプット:受診勧奨実施率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	5.4%	65.0%	70.0%	75.0%	80.0%
達成状況	-	-	5.4%	100%	100%	100%	(未確定)

※中間評価時に見直し

アウトカム:保健指導実施後のHbA1c、eGFRの維持または改善率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	100%	100%	100%	100%	100%
達成状況	-	-	100%	100%	33.3%	66.6%	(未確定)

※中間評価時に見直し

アウトカム:受診勧奨者の受診率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	100%	100%	100%	100%	100%
達成状況	-	-	100%	66.6%	100%	42.8%	(未確定)

※中間評価時に見直し

【ストラクチャー、プロセスによる評価】

ストラクチャー…実施体制を評価 / プロセス…実施方法を評価

- ①町委託保健師を中心とした保健指導を実施。対象者の把握は100%実施。
 ②委託医療機関との契約により医療機関での保健指導を実施。保健指導、受診勧奨ともに対象者の把握は100%実施。

事業全体の評価	5:目標達成	考察 (成功・未達要因)	①保健指導実施率は、町委託保健師による電話を中心に達成できている。連絡がつかなかった場合、文書で指導しているため、高い実施率となっている。保健指導対象者割合は、低下傾向にあり、引き続き保健指導の継続と充実を図る。 ②保健指導実施率は目標値を達成した。実施者数は毎年3人程度だが、対象者数によって、実施率は増減している。保健指導中断者もあり改善率は100%ではないが、委託医療機関による専門的な保健指導を実施しており、指導後改善につながった人もいる。受診勧奨後の受診率は、令和4年度は治療中断者の勧奨も行ったが、受診につながらなかったため、受診率が低い結果となっている。
	4:改善している 3:横ばい 2:悪化している 1:評価できない		今後の方向性

健康教室事業

事業目的	生活習慣病ハイリスク者が多い現状より高血圧、糖尿病等のハイリスク者に対し、疾病の予防、重症化予防の観点から教室を開催し、集団指導を行う。
対象者	特定健康診査結果より特に血圧、血糖値、脂質等の数値に問題がある者を抽出し対象とする。
事業実施年度	平成30年度～令和5年度
実施内容	各教室事業を通じ、生活改善を行うことによる疾病の予防及び、既に罹患している者に関しては重症化の予防を行う。 医師による講演、指導を行う他、町管理栄養士による食生活指導、健康運動指導士による運動指導、高血圧教室では受講者が家庭で塩分測定や血圧測定を行うための器具の貸出等行う。 また、各教室のカリキュラムに関しては毎年見直しを行うとともに、参加勧奨を行い、参加人数、参加者の行動変容の増加を目指す。

【アウトプット・アウトカム評価】

アウトプット:教室年間開催回数

(①高血圧重症化予防教室、②糖尿病予防教室、③糖尿病フォローアップ教室)

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	① 6回 ② 4回 ③ 8回	① 6回 ② 4回 ③ 8回	① 6回 ② 4回 ③ 8回	① 6回 ② 4回 ③ 8回	① 6回 ② 4回 ③ 8回	① 6回 ② 4回 ③ 8回
達成状況	① 6回 ② 4回 ③ 11回	① 9回 ② 4回 ③ 11回	① 4回 ② 3回 ③ 10回	① 8回 ② 4回 ③ 6回	① 3回 ② 4回 ③ 7回	① 4回 ② 4回 ③ 8回	(未確定)

アウトプット:教室参加率(高血圧重症化予防教室)

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	12.0%	12.5%	13.0%	13.5%	14.0%
達成状況	29.8%	14.4%	10.0%	3.0%	3.0%	2.3%	(未確定)

※中間評価時に見直し

アウトプット:教室参加率(糖尿病予防教室)

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	13.0%	13.5%	14.0%	14.5%	15.0%
達成状況	13.2%	12.6%	16.9%	10.2%	9.5%	18.6%	(未確定)

※中間評価時に見直し

アウトプット：教室年間参加人数(糖尿病フォローアップ教室)

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	-	50人	55人	60人	65人
達成状況	152人	109人	88人	42人	74人	80人	(未確定)

※中間評価時に見直し

アウトカム：教室参加後における行動変容率

	計画策定時点 2016年度(H28)	2018年度 (H30)	2019年度 (H31)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
目標値	-	-	60.0%	65.0%	70.0%	75.0%	80.0%
達成状況	-	-	100%	100%	100%	100%	(未確定)

※中間評価時に見直し

【ストラクチャー、プロセスによる評価】

ストラクチャー…実施体制を評価 / プロセス…実施方法を評価

- ・関係者との会議開催数、対象者の把握は目標達成。
- ・令和2～3年度は、新型コロナウイルスワクチン接種事業の関係で、保健師等が十分な体制を取れなかった。

事業全体の評価	5:目標達成 4:改善している 3:横ばい 2:悪化している 1:評価できない	考察 (成功・未達 要因) 新型コロナウイルス感染症の影響で実施回数、参加人数、参加率が低迷。教室参加した人は、特に食事において行動改善が見られ、行動変容率は目標達成。
	今後の方向性 医師、健康運動指導士の協力のもと管理栄養士、保健師が連携し、効果のあがる教室を企画実施する。 参加率向上に向け、個別勧奨と広く周知していく必要がある。食事指導では、より効果を高めるため、試食等の機会を再開する。	

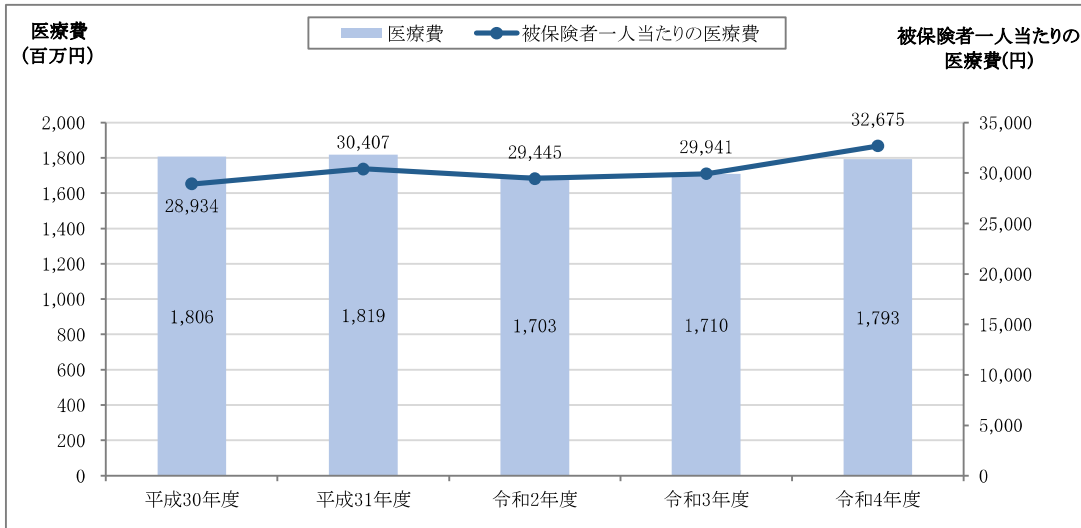
第4章 健康・医療情報等の分析

1. 医療費の基礎集計

(1) 医療費の状況

以下は、本町の医療費の状況を示したものです。被保険者数が減少する中、令和4年度の医療費1,793百万円は平成30年度1,806百万円と比べて0.7%減少していますが、被保険者一人当たりの医療費32,675円は平成30年度の28,934円より12.9%増加しています。

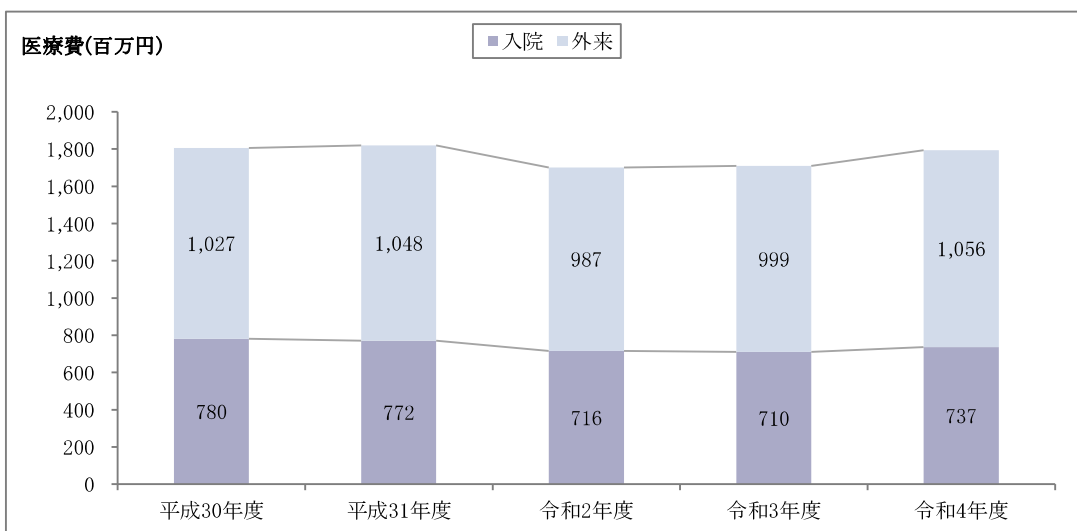
年度別 医療費の状況



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1か月分相当。

入院・外来別にみると、平成30年度から令和4年度にかけて、入院医療費は5.5%減少していますが、外来医療費は2.8%増加しています。

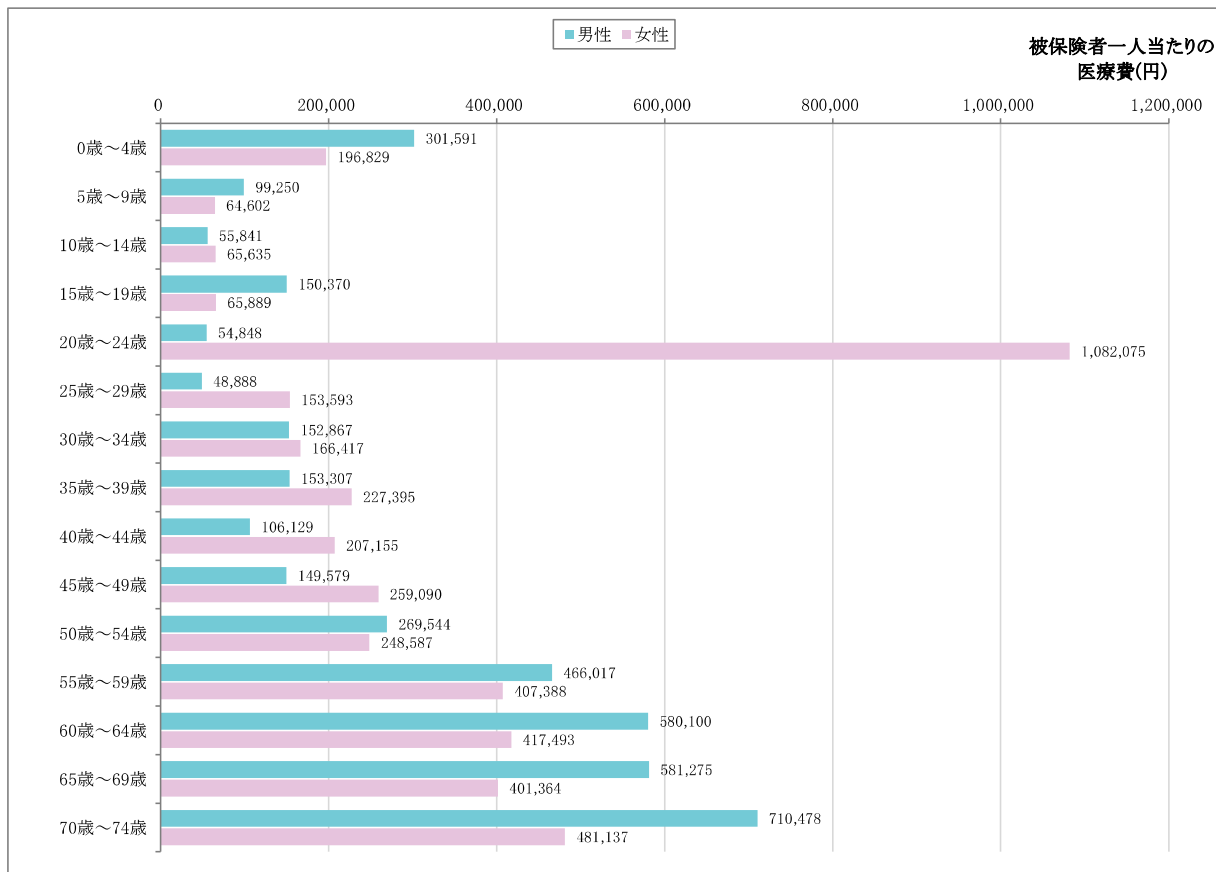
年度別 入院・外来別医療費



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、令和4年度における、本町の被保険者一人当たりの医療費を男女年齢階層別に示したものです。特に20歳～24歳では女性が男性より高く、55歳～74歳では男性が女性より高くなっています。

男女年齢階層別 被保険者一人当たりの医療費(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(大分類)」
 ※「20歳～24歳/女性」の数値は、難病・特定疾患に伴う長期入院該当者の影響による。

本町の令和4年度の被保険者一人当たりの医療費は32,675円で、和歌山県と比べて13.2%高い状況です。平成30年度から令和4年度で12.9%増加しています。10.2%増加した和歌山県と比べると高くなっており、差は拡大しています。

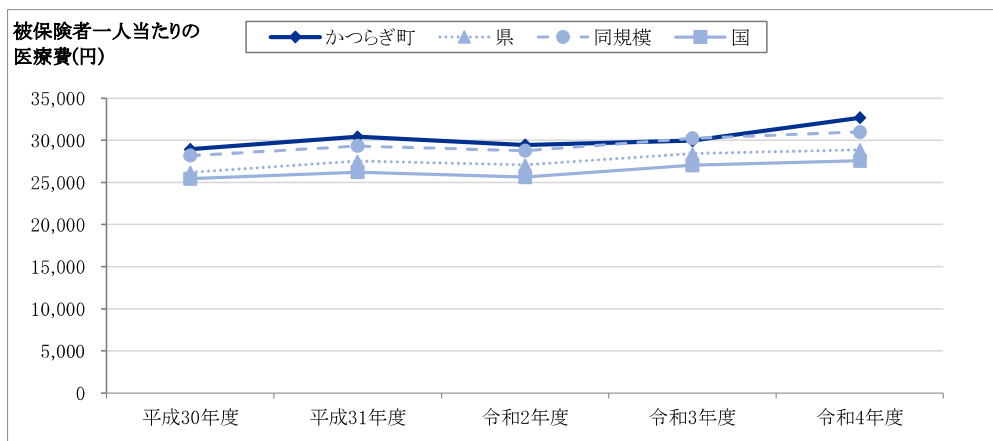
年度別 被保険者一人当たりの医療費

単位：円

年度	かつらぎ町	県	同規模	国
平成30年度	28,934	26,194	28,172	25,437
平成31年度	30,407	27,529	29,312	26,225
令和2年度	29,445	27,092	28,749	25,629
令和3年度	29,941	28,413	30,227	27,039
令和4年度	32,675	28,862	30,968	27,570

出典：国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1か月分相当。

年度別 被保険者一人当たりの医療費



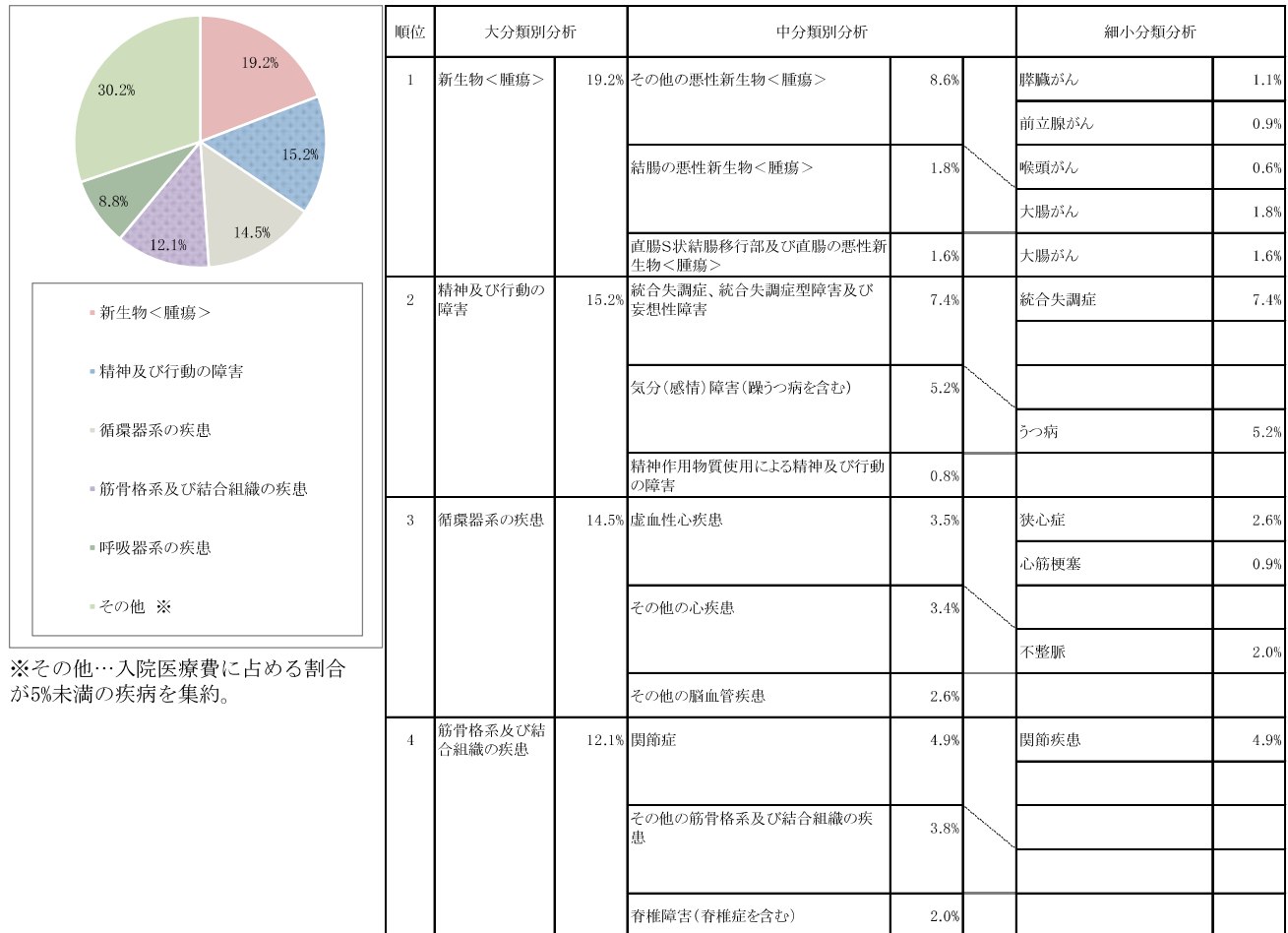
出典：国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1か月分相当。

(2) 疾病別医療費

令和4年度の入院医療費では、「新生物<腫瘍>」が最も高く、19.2%を占めています。

大分類別医療費構成比
(入院) (令和4年度)

大・中・細小分類別分析
(入院) (令和4年度)

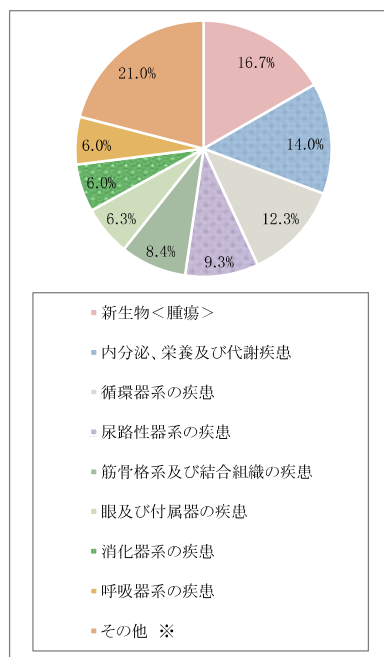


出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」
 ※疾病中分類に紐づく細小分類が存在しない場合、空白としている。

令和4年度の外来医療費では、「新生物<腫瘍>」が最も高く、16.7%を占めています。

大分類別医療費構成比
(外来) (令和4年度)

大・中・細小分類別分析
(外来) (令和4年度)



※その他…外来医療費に占める割合が5%未満の疾病を集約。

順位	大分類別分析	中分類別分析		細小分類分析		
		割合	割合	割合	割合	
1	新生物<腫瘍>	16.7%	その他の悪性新生物<腫瘍>	6.7%	前立腺がん	1.9%
			結腸の悪性新生物<腫瘍>	2.6%	食道がん	0.8%
					膵臓がん	0.7%
					大腸がん	2.6%
胃の悪性新生物<腫瘍>	2.1%	胃がん	2.1%			
2	内分泌、栄養及び代謝疾患	14.0%	糖尿病	9.1%	糖尿病	8.6%
			脂質異常症	4.0%	糖尿病網膜症	0.4%
					脂質異常症	4.0%
			甲状腺障害	0.5%	甲状腺機能低下症	0.2%
3	循環器系の疾患	12.3%	高血圧性疾患	6.0%	高血圧症	6.0%
			その他の心疾患	4.4%	不整脈	2.1%
					虚血性心疾患	0.9%
			慢性腎臓病(透析あり)	7.1%	慢性腎臓病(透析あり)	3.6%
慢性腎臓病(透析なし)	0.1%					
4	泌尿器系の疾患	9.3%	腎不全	7.1%	慢性腎臓病(透析あり)	3.6%
			その他の腎尿路系の疾患	0.9%	慢性腎臓病(透析なし)	0.1%
					乳房及びその他の女性生殖器の疾患	0.4%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」
※疾病中分類に紐づく細小分類が存在しない場合、空白としている。

令和4年度の医療費を細小分類別にみると、医療費上位第1位は「糖尿病」で、5.3%を占めています。

細小分類による医療費上位10疾病(令和4年度)

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	糖尿病	93,981,150	5.3%
2	関節疾患	83,235,840	4.7%
3	統合失調症	70,979,680	4.0%
4	高血圧症	64,657,630	3.6%
5	うつ病	60,111,740	3.4%
6	大腸がん	59,443,870	3.3%
7	慢性腎臓病(透析あり)	45,817,780	2.6%
8	脂質異常症	42,315,180	2.4%
9	不整脈	36,397,090	2.0%
10	胃がん	31,131,590	1.7%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

※割合…総医療費に占める割合。

※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。

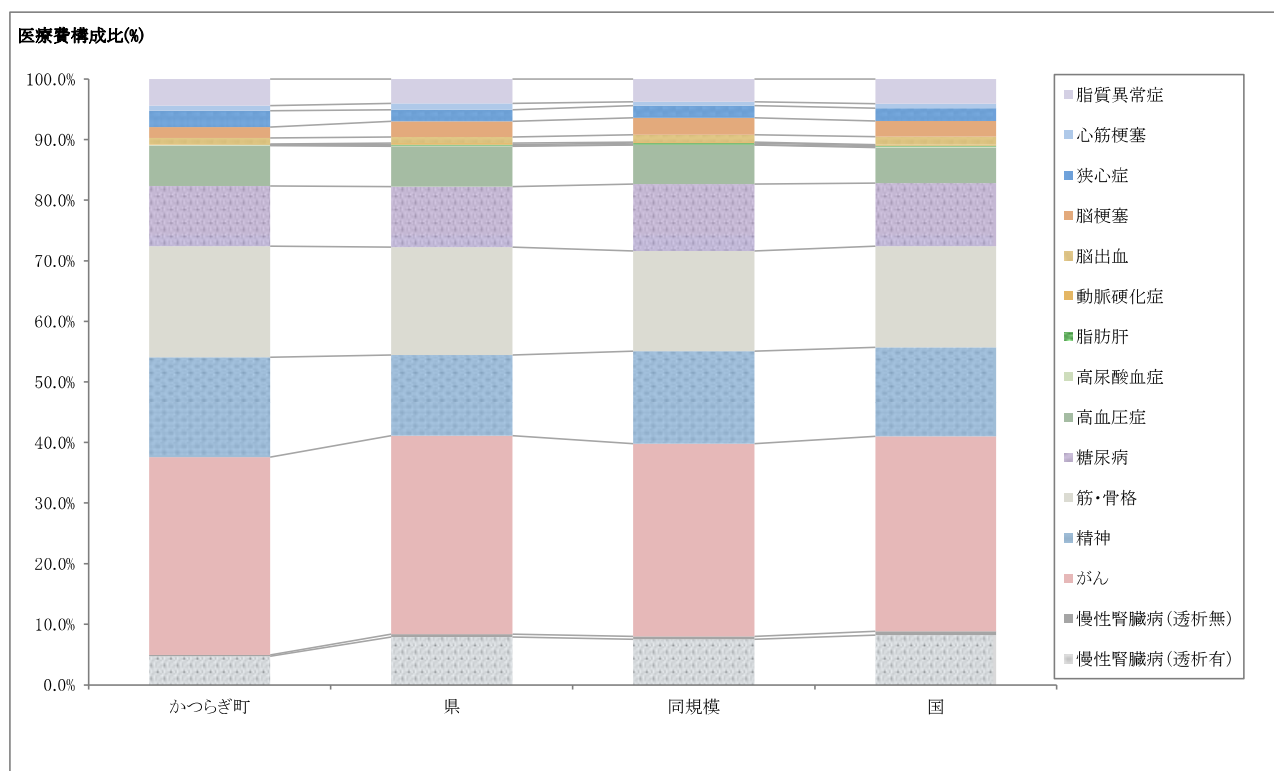
以下は、令和4年度における最大医療資源傷病名別の医療費構成比を示したものです。

最大医療資源傷病名別医療費構成比(令和4年度)

傷病名	かつらぎ町	県	同規模	国
慢性腎臓病(透析有)	4.7%	7.9%	7.5%	8.2%
慢性腎臓病(透析無)	0.2%	0.5%	0.5%	0.6%
がん	32.7%	32.8%	31.8%	32.2%
精神	16.5%	13.3%	15.2%	14.7%
筋・骨格	18.3%	17.8%	16.5%	16.7%
糖尿病	9.9%	10.0%	11.1%	10.4%
高血圧症	6.7%	6.7%	6.4%	5.9%
高尿酸血症	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
脂肪肝	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%
動脈硬化症	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%
脳出血	1.0%	1.0%	1.2%	1.3%
脳梗塞	1.8%	2.6%	2.8%	2.6%
狭心症	2.7%	1.9%	2.0%	2.1%
心筋梗塞	0.8%	1.1%	0.6%	0.7%
脂質異常症	4.4%	4.0%	3.8%	4.1%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

最大医療資源傷病名別医療費構成比(令和4年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

以下は、令和4年度の生活習慣病医療費の状況について、入院、外来、入外合計別に示したものです。上位5疾病をみると、がん、筋・骨格、精神は入院・外来共通ですが、入院では、狭心症と脳梗塞、外来では糖尿病と高血圧症が上位となっています。

生活習慣病等疾病別医療費統計(入院)(令和4年度)

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	3,546,020	0.5%	8	12	1.0%	6	295,502	8
高血圧症	1,563,910	0.2%	9	6	0.5%	8	260,652	9
脂質異常症	131,540	0.0%	10	1	0.1%	11	131,540	10
高尿酸血症	7,870	0.0%	11	3	0.3%	10	2,623	11
脂肪肝	0	0.0%	12	0	0.0%	12	0	12
動脈硬化症	0	0.0%	12	0	0.0%	12	0	12
脳出血	9,086,860	1.2%	6	12	1.0%	6	757,238	5
脳梗塞	12,793,040	1.7%	5	23	2.0%	4	556,219	6
狭心症	19,115,880	2.6%	4	16	1.4%	5	1,194,743	1
心筋梗塞	6,483,630	0.9%	7	6	0.5%	8	1,080,605	2
がん	141,351,490	19.2%	1	166	14.1%	2	851,515	3
筋・骨格	89,203,920	12.1%	3	115	9.8%	3	775,686	4
精神	111,993,660	15.2%	2	273	23.2%	1	410,233	7
その他(上記以外のもの)	341,611,500	46.4%		546	46.3%		625,662	
合計	736,889,320			1,179			625,012	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

生活習慣病等疾病別医療費統計(外来)(令和4年度)

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	92,397,700	8.8%	2	3,664	8.1%	3	25,218	3
高血圧症	63,093,720	6.0%	4	5,706	12.7%	1	11,057	12
脂質異常症	42,183,640	4.0%	6	3,552	7.9%	4	11,876	11
高尿酸血症	772,360	0.1%	11	123	0.3%	9	6,279	13
脂肪肝	1,397,800	0.1%	9	75	0.2%	10	18,637	7
動脈硬化症	554,180	0.1%	12	32	0.1%	12	17,318	9
脳出血	374,790	0.0%	13	17	0.0%	13	22,046	5
脳梗塞	4,560,350	0.4%	8	264	0.6%	8	17,274	10
狭心症	6,673,610	0.6%	7	299	0.7%	7	22,320	4
心筋梗塞	1,237,190	0.1%	10	39	0.1%	11	31,723	2
がん	174,490,250	16.7%	1	1,558	3.5%	6	111,996	1
筋・骨格	87,482,360	8.4%	3	4,758	10.6%	2	18,386	8
精神	47,491,780	4.5%	5	2,226	4.9%	5	21,335	6
その他(上記以外のもの)	523,833,860	50.1%		22,779	50.5%		22,996	
合計	1,046,543,590			45,092			23,209	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

生活習慣病等疾病別医療費統計(入外合計)(令和4年度)

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	95,943,720	5.4%	4	3,676	7.9%	3	26,100	8
高血圧症	64,657,630	3.6%	5	5,712	12.3%	1	11,320	12
脂質異常症	42,315,180	2.4%	6	3,553	7.7%	4	11,910	11
高尿酸血症	780,230	0.0%	12	126	0.3%	9	6,192	13
脂肪肝	1,397,800	0.1%	11	75	0.2%	10	18,637	9
動脈硬化症	554,180	0.0%	13	32	0.1%	12	17,318	10
脳出血	9,461,650	0.5%	9	29	0.1%	13	326,264	1
脳梗塞	17,353,390	1.0%	8	287	0.6%	8	60,465	6
狭心症	25,789,490	1.4%	7	315	0.7%	7	81,871	4
心筋梗塞	7,720,820	0.4%	10	45	0.1%	11	171,574	3
がん	315,841,740	17.7%	1	1,724	3.7%	6	183,203	2
筋・骨格	176,686,280	9.9%	2	4,873	10.5%	2	36,258	7
精神	159,485,440	8.9%	3	2,499	5.4%	5	63,820	5
その他(上記以外のもの)	865,445,360	48.5%		23,325	50.4%		37,104	
合計	1,783,432,910			46,271			38,543	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

2. 生活習慣病に関する分析

(1) 生活習慣病患者の状況

以下は、生活習慣病患者のレセプトデータから、治療している疾患の状況を示したものです。高血圧症61.2%、脂質異常症48.7%、糖尿病29.2%が上位3疾病となっています。

生活習慣病全体のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	生活習慣病対象者		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G	G/C	H	H/C	
20歳代以下	609	263	40	6.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%	0	0.0%	
30歳代	305	134	56	18.4%	1	1.8%	3	5.4%	1	1.8%	4	7.1%	1	1.8%	
40歳代	419	186	91	21.7%	1	1.1%	8	8.8%	0	0.0%	20	22.0%	2	2.2%	
50歳代	560	358	219	39.1%	14	6.4%	17	7.8%	4	1.8%	64	29.2%	8	3.7%	
60歳～64歳	492	416	259	52.6%	20	7.7%	19	7.3%	1	0.4%	73	28.2%	4	1.5%	
65歳～69歳	900	890	546	60.7%	38	7.0%	47	8.6%	2	0.4%	155	28.4%	16	2.9%	
70歳～74歳	1,368	1,590	936	68.4%	87	9.3%	83	8.9%	4	0.4%	308	32.9%	22	2.4%	
全体	4,653	3,837	2,147	46.1%	161	7.5%	177	8.2%	12	0.6%	626	29.2%	53	2.5%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	2,051	54.9%	160	7.8%	174	8.5%	11	0.5%	620	30.2%	52	2.5%
再掲	65歳～74歳	2,268	2,480	1,482	65.3%	125	8.4%	130	8.8%	6	0.4%	463	31.2%	38	2.6%

年齢階層	糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	N	N/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%	5	12.5%	
30歳代	1	1.8%	1	1.8%	1	1.8%	2	3.6%	2	3.6%	11	19.6%	
40歳代	3	3.3%	1	1.1%	1	1.1%	26	28.6%	8	8.8%	25	27.5%	
50歳代	9	4.1%	2	0.9%	4	1.8%	99	45.2%	25	11.4%	95	43.4%	
60歳～64歳	7	2.7%	6	2.3%	2	0.8%	163	62.9%	35	13.5%	134	51.7%	
65歳～69歳	13	2.4%	10	1.8%	6	1.1%	347	63.6%	78	14.3%	272	49.8%	
70歳～74歳	30	3.2%	11	1.2%	13	1.4%	676	72.2%	122	13.0%	503	53.7%	
全体	63	2.9%	31	1.4%	27	1.3%	1,313	61.2%	272	12.7%	1,045	48.7%	
再掲	40歳～74歳	62	3.0%	30	1.5%	26	1.3%	1,311	63.9%	268	13.1%	1,029	50.2%
再掲	65歳～74歳	43	2.9%	21	1.4%	19	1.3%	1,023	69.0%	200	13.5%	775	52.3%

出典: 国保データベース (KDB) システム「生活習慣病全体のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

糖尿病のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G	G/C	
20歳代以下	609	263	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	305	134	4	1.3%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	
40歳代	419	186	20	4.8%	2	10.0%	3	15.0%	1	5.0%	1	5.0%	
50歳代	560	358	64	11.4%	8	12.5%	9	14.1%	2	3.1%	4	6.3%	
60歳～64歳	492	416	73	14.8%	4	5.5%	7	9.6%	6	8.2%	2	2.7%	
65歳～69歳	900	890	155	17.2%	16	10.3%	13	8.4%	10	6.5%	6	3.9%	
70歳～74歳	1,368	1,590	308	22.5%	22	7.1%	30	9.7%	11	3.6%	13	4.2%	
全体	4,653	3,837	626	13.5%	53	8.5%	63	10.1%	31	5.0%	27	4.3%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	620	16.6%	52	8.4%	62	10.0%	30	4.8%	26	4.2%
再掲	65歳～74歳	2,268	2,480	463	20.4%	38	8.2%	43	9.3%	21	4.5%	19	4.1%

年齢階層	脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%	
40歳代	0	0.0%	5	25.0%	0	0.0%	14	70.0%	4	20.0%	10	50.0%	
50歳代	9	14.1%	9	14.1%	2	3.1%	46	71.9%	9	14.1%	37	57.8%	
60歳～64歳	6	8.2%	13	17.8%	1	1.4%	52	71.2%	11	15.1%	49	67.1%	
65歳～69歳	9	5.8%	25	16.1%	1	0.6%	108	69.7%	29	18.7%	102	65.8%	
70歳～74歳	45	14.6%	38	12.3%	2	0.6%	255	82.8%	64	20.8%	215	69.8%	
全体	69	11.0%	90	14.4%	6	1.0%	475	75.9%	118	18.8%	416	66.5%	
再掲	40歳～74歳	69	11.1%	90	14.5%	6	1.0%	475	76.6%	117	18.9%	413	66.6%
再掲	65歳～74歳	54	11.7%	63	13.6%	3	0.6%	363	78.4%	93	20.1%	317	68.5%

出典: 国保データベース (KDB) システム「糖尿病のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

脂質異常症のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	脂質異常症		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	609	263	5	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	20.0%	
30歳代	305	134	11	3.6%	1	9.1%	2	18.2%	0	0.0%	2	18.2%	
40歳代	419	186	25	6.0%	0	0.0%	4	16.0%	0	0.0%	10	40.0%	
50歳代	560	358	95	17.0%	12	12.6%	10	10.5%	2	2.1%	37	38.9%	
60歳～64歳	492	416	134	27.2%	8	6.0%	14	10.4%	1	0.7%	49	36.6%	
65歳～69歳	900	890	272	30.2%	22	8.1%	36	13.2%	1	0.4%	102	37.5%	
70歳～74歳	1,368	1,590	503	36.8%	64	12.7%	56	11.1%	0	0.0%	215	42.7%	
全体	4,653	3,837	1,045	22.5%	107	10.2%	122	11.7%	4	0.4%	416	39.8%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	1,029	27.5%	106	10.3%	120	11.7%	4	0.4%	413	40.1%
	65歳～74歳	2,268	2,480	775	34.2%	86	11.1%	92	11.9%	1	0.1%	317	40.9%

年齢階層	インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	
30歳代	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	
40歳代	2	8.0%	2	8.0%	1	4.0%	0	0.0%	10	40.0%	5	20.0%	
50歳代	5	5.3%	8	8.4%	1	1.1%	4	4.2%	57	60.0%	14	14.7%	
60歳～64歳	4	3.0%	6	4.5%	3	2.2%	2	1.5%	89	66.4%	24	17.9%	
65歳～69歳	10	3.7%	10	3.7%	5	1.8%	4	1.5%	189	69.5%	47	17.3%	
70歳～74歳	13	2.6%	18	3.6%	9	1.8%	11	2.2%	395	78.5%	76	15.1%	
全体	34	3.3%	45	4.3%	19	1.8%	21	2.0%	740	70.8%	169	16.2%	
再掲	40歳～74歳	34	3.3%	44	4.3%	19	1.8%	21	2.0%	740	71.9%	166	16.1%
	65歳～74歳	23	3.0%	28	3.6%	14	1.8%	15	1.9%	584	75.4%	123	15.9%

出典: 国保データベース (KDB) システム「脂質異常症のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

高血圧症のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	高血圧症		脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	609	263	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	305	134	2	0.7%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	419	186	26	6.2%	0	0.0%	4	15.4%	0	0.0%	14	53.8%	
50歳代	560	358	99	17.7%	9	9.1%	13	13.1%	4	4.0%	46	46.5%	
60歳～64歳	492	416	163	33.1%	13	8.0%	15	9.2%	1	0.6%	52	31.9%	
65歳～69歳	900	890	347	38.6%	32	9.2%	35	10.1%	2	0.6%	108	31.1%	
70歳～74歳	1,368	1,590	676	49.4%	77	11.4%	74	10.9%	4	0.6%	255	37.7%	
全体	4,653	3,837	1,313	28.2%	131	10.0%	142	10.8%	11	0.8%	475	36.2%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	1,311	35.1%	131	10.0%	141	10.8%	11	0.8%	475	36.2%
	65歳～74歳	2,268	2,480	1,023	45.1%	109	10.7%	109	10.7%	6	0.6%	363	35.5%

年齢階層	インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	2	7.7%	3	11.5%	1	3.8%	1	3.8%	4	15.4%	10	38.5%	
50歳代	6	6.1%	7	7.1%	2	2.0%	2	2.0%	22	22.2%	57	57.6%	
60歳～64歳	2	1.2%	5	3.1%	3	1.8%	2	1.2%	29	17.8%	89	54.6%	
65歳～69歳	11	3.2%	11	3.2%	4	1.2%	4	1.2%	65	18.7%	189	54.5%	
70歳～74歳	18	2.7%	28	4.1%	9	1.3%	11	1.6%	107	15.8%	395	58.4%	
全体	39	3.0%	54	4.1%	19	1.4%	20	1.5%	227	17.3%	740	56.4%	
再掲	40歳～74歳	39	3.0%	54	4.1%	19	1.4%	20	1.5%	227	17.3%	740	56.4%
	65歳～74歳	29	2.8%	39	3.8%	13	1.3%	15	1.5%	172	16.8%	584	57.1%

出典: 国保データベース (KDB) システム「高血圧症のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

虚血性心疾患のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	609	263	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	305	134	3	1.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	419	186	8	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	5	62.5%	0	0.0%	
50歳代	560	358	17	3.0%	1	5.9%	2	11.8%	9	52.9%	2	11.8%	
60歳～64歳	492	416	19	3.9%	3	15.8%	0	0.0%	13	68.4%	1	5.3%	
65歳～69歳	900	890	47	5.2%	6	12.8%	0	0.0%	25	53.2%	2	4.3%	
70歳～74歳	1,368	1,590	83	6.1%	18	21.7%	1	1.2%	38	45.8%	6	7.2%	
全体	4,653	3,837	177	3.8%	29	16.4%	3	1.7%	90	50.8%	11	6.2%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	174	4.7%	28	16.1%	3	1.7%	90	51.7%	11	6.3%
	65歳～74歳	2,268	2,480	130	5.7%	24	18.5%	1	0.8%	63	48.5%	8	6.2%

年齢階層	糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	2	66.7%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	50.0%	2	25.0%	4	50.0%	
50歳代	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	13	76.5%	2	11.8%	10	58.8%	
60歳～64歳	0	0.0%	1	5.3%	1	5.3%	15	78.9%	3	15.8%	14	73.7%	
65歳～69歳	4	8.5%	0	0.0%	1	2.1%	35	74.5%	10	21.3%	36	76.6%	
70歳～74歳	4	4.8%	1	1.2%	3	3.6%	74	89.2%	19	22.9%	56	67.5%	
全体	9	5.1%	2	1.1%	5	2.8%	142	80.2%	36	20.3%	122	68.9%	
再掲	40歳～74歳	9	5.2%	2	1.1%	5	2.9%	141	81.0%	36	20.7%	120	69.0%
	65歳～74歳	8	6.2%	1	0.8%	4	3.1%	109	83.8%	29	22.3%	92	70.8%

出典: 国保データベース (KDB) システム「虚血性心疾患のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

脳血管疾患のレセプト分析

年齢階層	被保険者数 (人)	レセプト件数 (件)	脳血管疾患		虚血性心疾患		人工透析		糖尿病		インスリン療法		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
			A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G
20歳代以下	609	263	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	305	134	1	0.3%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	419	186	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
50歳代	560	358	14	2.5%	1	7.1%	0	0.0%	9	64.3%	1	7.1%	
60歳～64歳	492	416	20	4.1%	3	15.0%	0	0.0%	6	30.0%	1	5.0%	
65歳～69歳	900	890	38	4.2%	6	15.8%	2	5.3%	9	23.7%	2	5.3%	
70歳～74歳	1,368	1,590	87	6.4%	18	20.7%	0	0.0%	45	51.7%	5	5.7%	
全体	4,653	3,837	161	3.5%	29	18.0%	2	1.2%	69	42.9%	9	5.6%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	160	4.3%	28	17.5%	2	1.3%	69	43.1%	9	5.6%
	65歳～74歳	2,268	2,480	125	5.5%	24	19.2%	2	1.6%	54	43.2%	7	5.6%

年齢階層	糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳代以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
50歳代	4	28.6%	0	0.0%	3	21.4%	9	64.3%	2	14.3%	12	85.7%	
60歳～64歳	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	13	65.0%	0	0.0%	8	40.0%	
65歳～69歳	3	7.9%	1	2.6%	0	0.0%	32	84.2%	5	13.2%	22	57.9%	
70歳～74歳	7	8.0%	2	2.3%	6	6.9%	77	88.5%	23	26.4%	64	73.6%	
全体	14	8.7%	4	2.5%	9	5.6%	131	81.4%	30	18.6%	107	66.5%	
再掲	40歳～74歳	14	8.8%	4	2.5%	9	5.6%	131	81.9%	30	18.8%	106	66.3%
	65歳～74歳	10	8.0%	3	2.4%	6	4.8%	109	87.2%	28	22.4%	86	68.8%

出典: 国保データベース (KDB) システム「脳血管疾患のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

(2) 透析患者の状況

令和4年度における被保険者に占める透析患者の割合0.32%で和歌山県と同水準です。

透析患者数及び被保険者に占める透析患者の割合(令和4年度)

区分	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者の割合(%)
かつらぎ町	4,426	14	0.32%
県	225,356	737	0.33%
同規模	419,832	1,558	0.37%
国	27,488,882	89,397	0.33%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

本町の令和4年度の透析患者数14人は、被保険者数が減少する中、平成30年度の8人より6人増加しており、平成30年度以降、増加傾向にあることに注意が必要です。

年度別 透析患者数及び医療費

年度	透析患者数(人)	透析医療費(円)※	患者一人当たりの透析医療費(円)
平成30年度	8	78,968,150	9,871,019
平成31年度	11	69,335,490	6,303,226
令和2年度	12	71,086,920	5,923,910
令和3年度	11	68,361,880	6,214,716
令和4年度	14	85,688,900	6,120,636

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

※透析医療費…人工透析を行っているレセプトの総点数を医療費換算したもの。

以下は、透析患者数及び被保険者に占める割合を男女年齢階層別に示したものです。

本町の被保険者に占める透析患者の割合は男性は0.39%、女性は0.17%で、全国的な数値と比べると、女性の割合が低い状況です。一方、男性は、30歳～34歳でも発生し、特に、30歳～34歳、55歳～59歳では透析患者の割合が1.50%を超えており、前期高齢者よりも高い割合となっていることに注意が必要です。

男女年齢階層別 透析患者数及び被保険者に占める割合

年齢階層	男女合計			男性			女性		
	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者割合(%)	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者割合(%)	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める透析患者割合(%)
0歳～4歳	76	0	0.00%	45	0	0.00%	31	0	0.00%
5歳～9歳	111	0	0.00%	60	0	0.00%	51	0	0.00%
10歳～14歳	114	0	0.00%	61	0	0.00%	53	0	0.00%
15歳～19歳	110	0	0.00%	57	0	0.00%	53	0	0.00%
20歳～24歳	95	0	0.00%	58	0	0.00%	37	0	0.00%
25歳～29歳	103	0	0.00%	53	0	0.00%	50	0	0.00%
30歳～34歳	121	1	0.83%	64	1	1.56%	57	0	0.00%
35歳～39歳	184	0	0.00%	111	0	0.00%	73	0	0.00%
40歳～44歳	178	0	0.00%	99	0	0.00%	79	0	0.00%
45歳～49歳	241	0	0.00%	145	0	0.00%	96	0	0.00%
50歳～54歳	251	1	0.40%	127	1	0.79%	124	0	0.00%
55歳～59歳	309	3	0.97%	156	3	1.92%	153	0	0.00%
60歳～64歳	492	1	0.20%	206	0	0.00%	286	1	0.35%
65歳～69歳	900	3	0.33%	424	2	0.47%	476	1	0.21%
70歳～74歳	1,368	4	0.29%	648	2	0.31%	720	2	0.28%
全体	4,653	13	0.28%	2,314	9	0.39%	2,339	4	0.17%

出典:国保データベース(KDB)システム「人工透析のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

以下は、透析患者のレセプトデータから、併存している疾患の状況を示したものです。

透析のレセプト分析

年齢階層	被保険者数(人)	レセプト件数(件)	人工透析		糖尿病		インスリン療法		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	A	B	C	C/A	D	D/C	E	E/C	F	F/C	G	G/C	
20歳以下	609	263	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	305	134	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	419	186	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
50歳代	560	358	4	0.7%	2	50.0%	1	25.0%	1	25.0%	0	0.0%	
60歳～64歳	492	416	1	0.2%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	
65歳～69歳	900	890	3	0.3%	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	1	33.3%	
70歳～74歳	1,368	1,590	4	0.3%	2	50.0%	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%	
全体	4,653	3,837	13	0.3%	6	46.2%	2	15.4%	5	38.5%	1	7.7%	
再掲	40歳～74歳	3,739	3,440	12	0.3%	6	50.0%	2	16.7%	5	41.7%	1	8.3%
	65歳～74歳	2,268	2,480	7	0.3%	3	42.9%	1	14.3%	3	42.9%	1	14.3%

年齢階層	糖尿病性神経障害		高血圧症		高尿酸血症		脂質異常症		脳血管疾患		虚血性心疾患		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
	H	H/C	I	I/C	J	J/C	K	K/C	L	L/C	M	M/C	
20歳以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
30歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
40歳代	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
50歳代	0	0.0%	4	100.0%	2	50.0%	2	50.0%	0	0.0%	2	50.0%	
60歳～64歳	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	
65歳～69歳	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	1	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	
70歳～74歳	0	0.0%	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	
全体	1	7.7%	11	84.6%	2	15.4%	4	30.8%	2	15.4%	3	23.1%	
再掲	40歳～74歳	1	8.3%	11	91.7%	2	16.7%	4	33.3%	2	16.7%	3	25.0%
	65歳～74歳	0	0.0%	6	85.7%	0	0.0%	1	14.3%	2	28.6%	1	14.3%

出典:国保データベース(KDB)システム「人工透析のレセプト分析」(令和4年5月診療分)

3. 健康診査データによる分析

以下は、令和4年度健康診査データによる、検査項目別の有所見者の状況を示したものです。健診受診者全体では、HbA1cの有所見者割合が最も高く、健診受診者の59.8%を占めています。

13検査項目中4項目が和歌山県の有所見者割合より低くなっていますが、BMI、腹囲、中性脂肪、ALT、HDL、収縮期血圧、拡張期血圧、クレアチニン及びeGFRの9項目は和歌山県より高く、特に、収縮期血圧は和歌山県より9.0%高いため、心臓病の死亡者数が増加していることもあり、注意が必要です。

検査項目別有所見者の状況(令和4年度)

区分		BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	HbA1c	尿酸	
		25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	5.6以上	7.0以上	
かつらぎ町	40歳～64歳	人数(人)	103	126	80	68	17	169	25
		割合(%)	31.8%	38.9%	24.7%	21.0%	5.2%	52.2%	7.7%
	65歳～74歳	人数(人)	209	316	163	99	36	489	37
		割合(%)	26.9%	40.7%	21.0%	12.8%	4.6%	63.0%	4.8%
	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	312	442	243	167	53	658	62
		割合(%)	28.4%	40.2%	22.1%	15.2%	4.8%	59.8%	5.6%
県	割合(%)	25.5%	34.8%	20.8%	13.7%	3.9%	60.6%	7.7%	
国	割合(%)	27.1%	35.0%	21.1%	14.5%	3.8%	57.1%	6.5%	

区分		収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	心電図	eGFR	
		130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	60未満	
かつらぎ町	40歳～64歳	人数(人)	145	99	186	4	47	45
		割合(%)	44.8%	30.6%	57.4%	1.2%	14.5%	13.9%
	65歳～74歳	人数(人)	504	173	392	18	189	202
		割合(%)	64.9%	22.3%	50.5%	2.3%	24.4%	26.0%
	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	649	272	578	22	236	247
		割合(%)	59.0%	24.7%	52.5%	2.0%	21.5%	22.5%
県	割合(%)	50.0%	20.6%	53.1%	1.4%	29.5%	21.9%	
国	割合(%)	47.5%	21.1%	50.3%	1.2%	21.0%	20.6%	

出典：国保データベース(KDB)システム「健診有所見者状況(男女別・年代別)」

以下は、令和4年度健康診査データによるメタボリックシンドローム該当状況を示したものです。健診受診者全体では、予備群は12.8%、該当者は24.8%となっています。また、血糖、血圧、脂質の3項目全ての追加リスクを持っている該当者は7.6%となっています。

メタボリックシンドローム該当状況(令和4年度)

年齢階層	健診受診者		腹囲のみ		予備群		血糖		血圧		脂質	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40歳～64歳	324	25.6%	11	3.4%	45	13.9%	3	0.9%	36	11.1%	6	1.9%
65歳～74歳	776	39.1%	17	2.2%	96	12.4%	7	0.9%	72	9.3%	17	2.2%
全体(40歳～74歳)	1,100	33.8%	28	2.5%	141	12.8%	10	0.9%	108	9.8%	23	2.1%

年齢階層	該当者											
	人数(人)		割合(%)		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40歳～64歳	70	21.6%	9	2.8%	8	2.5%	37	11.4%	16	4.9%		
65歳～74歳	203	26.2%	39	5.0%	10	1.3%	86	11.1%	68	8.8%		
全体(40歳～74歳)	273	24.8%	48	4.4%	18	1.6%	123	11.2%	84	7.6%		

出典:国保データベース(KDB)システム「メタボリックシンドローム該当者・予備群」

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②血圧 ③脂質)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

- ①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上
- ②血圧:収縮期血圧130mmHg以上 または 拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質:中性脂肪150mg/dl以上 または HDLコレステロール40mg/dl未満

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

以下は、令和4年度健康診査データにおける質問票調査の状況について、年齢階層別に示したものです。全体(40歳～74歳)では、服薬の高血圧症が和歌山県より高く、健康診査の収縮期血圧、拡張期血圧の有所見者割合が高いこともあり、注意が必要です。また、脂質異常症の割合、体重増加、食事の週3回以上就寝前夕食、飲酒量の1合以上の割合が和歌山県よりやや高くなっています。なお、生活習慣改善意欲の「改善意欲なし」や「保健指導利用しない」の割合が低く、「生活習慣改善意欲あり」の割合が高い好ましい回答が見受けられます。

質問票調査の状況(令和4年度)

分類	質問項目	40歳～64歳				65歳～74歳			
		かつらぎ町	県	同規模	国	かつらぎ町	県	同規模	国
服薬	服薬_高血圧症	25.6%	21.9%	21.9%	19.2%	49.6%	46.4%	44.9%	43.7%
	服薬_糖尿病	4.9%	5.2%	6.3%	5.0%	10.7%	10.6%	11.6%	10.5%
	服薬_脂質異常症	19.8%	17.4%	16.9%	15.3%	38.5%	34.7%	32.9%	34.0%
既往歴	既往歴_脳卒中	0.3%	2.0%	2.0%	1.8%	3.5%	3.8%	3.9%	3.8%
	既往歴_心臓病	1.5%	3.1%	3.3%	2.8%	5.9%	6.5%	7.3%	6.8%
	既往歴_慢性腎臓病・腎不全	1.9%	0.6%	0.6%	0.6%	1.5%	1.1%	1.0%	0.9%
	既往歴_貧血	16.4%	14.4%	12.6%	13.5%	5.8%	8.6%	8.4%	9.2%
喫煙	喫煙	18.5%	18.6%	21.1%	20.8%	11.3%	9.9%	10.8%	10.4%
体重増加	20歳時体重から10kg以上増加	45.1%	37.9%	40.0%	38.2%	34.7%	33.4%	33.3%	33.4%
運動	1回30分以上の運動習慣なし	69.1%	69.1%	71.0%	69.8%	56.1%	56.8%	58.4%	55.8%
	1日1時間以上運動なし	48.1%	50.8%	48.7%	50.0%	46.4%	49.3%	46.8%	47.0%
	歩行速度遅い	54.9%	53.2%	55.4%	53.5%	46.9%	48.7%	52.0%	49.5%
食事	食べる速度が速い	34.0%	32.8%	30.7%	31.2%	28.0%	27.4%	24.3%	24.6%
	食べる速度が普通	59.3%	60.2%	61.9%	60.9%	64.3%	64.8%	67.5%	67.6%
	食べる速度が遅い	6.8%	7.1%	7.4%	7.8%	7.7%	7.8%	8.1%	7.8%
	週3回以上就寝前夕食	22.8%	19.5%	19.8%	22.7%	14.2%	11.9%	13.5%	12.3%
	週3回以上朝食を抜く	14.6%	16.1%	16.1%	19.4%	4.4%	4.9%	5.0%	5.9%
飲酒	毎日飲酒	29.3%	27.3%	25.2%	26.4%	28.7%	27.3%	25.2%	25.1%
	時々飲酒	21.9%	21.3%	23.4%	25.5%	15.6%	17.9%	19.6%	21.1%
	飲まない	48.8%	51.4%	51.4%	48.2%	55.7%	54.8%	55.3%	53.8%
	1日飲酒量(1合未満)	62.2%	65.3%	55.1%	58.2%	67.2%	71.6%	62.6%	67.2%
	1日飲酒量(1～2合)	22.3%	20.2%	26.9%	24.5%	22.5%	19.9%	26.4%	23.4%
	1日飲酒量(2～3合)	10.1%	10.3%	12.8%	12.1%	9.6%	7.2%	9.3%	7.9%
	1日飲酒量(3合以上)	5.5%	4.3%	5.1%	5.2%	0.6%	1.3%	1.8%	1.5%
睡眠	睡眠不足	25.3%	25.2%	28.8%	29.6%	20.0%	22.6%	23.6%	23.6%
生活習慣改善意欲	改善意欲なし	19.3%	25.8%	26.8%	23.8%	32.2%	31.5%	31.7%	29.5%
	改善意欲あり	46.6%	36.2%	31.8%	33.7%	34.1%	29.8%	25.9%	26.1%
	改善意欲あらかつ始めている	14.3%	14.4%	14.9%	16.0%	11.7%	11.6%	12.2%	12.9%
	取り組み済み6ヶ月未満	9.3%	8.9%	9.7%	9.8%	4.2%	8.1%	8.2%	8.5%
	取り組み済み6ヶ月以上	10.6%	14.7%	16.7%	16.8%	17.8%	19.0%	22.0%	22.9%
	保健指導利用しない	58.4%	61.4%	66.5%	63.9%	57.5%	61.5%	62.8%	63.0%
咀嚼	咀嚼_何でも	81.2%	83.7%	82.3%	83.9%	78.2%	74.8%	75.1%	77.0%
	咀嚼_かみにくい	17.6%	15.6%	16.8%	15.3%	21.0%	24.3%	23.9%	22.2%
	咀嚼_ほとんどかめない	1.2%	0.7%	0.9%	0.7%	0.8%	0.9%	1.0%	0.8%
間食	3食以外間食_毎日	27.5%	27.0%	24.1%	23.4%	22.8%	25.2%	20.8%	20.7%
	3食以外間食_時々	54.0%	54.2%	56.3%	55.2%	58.5%	56.4%	59.2%	58.4%
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	18.5%	18.8%	19.5%	21.4%	18.7%	18.4%	20.0%	20.9%

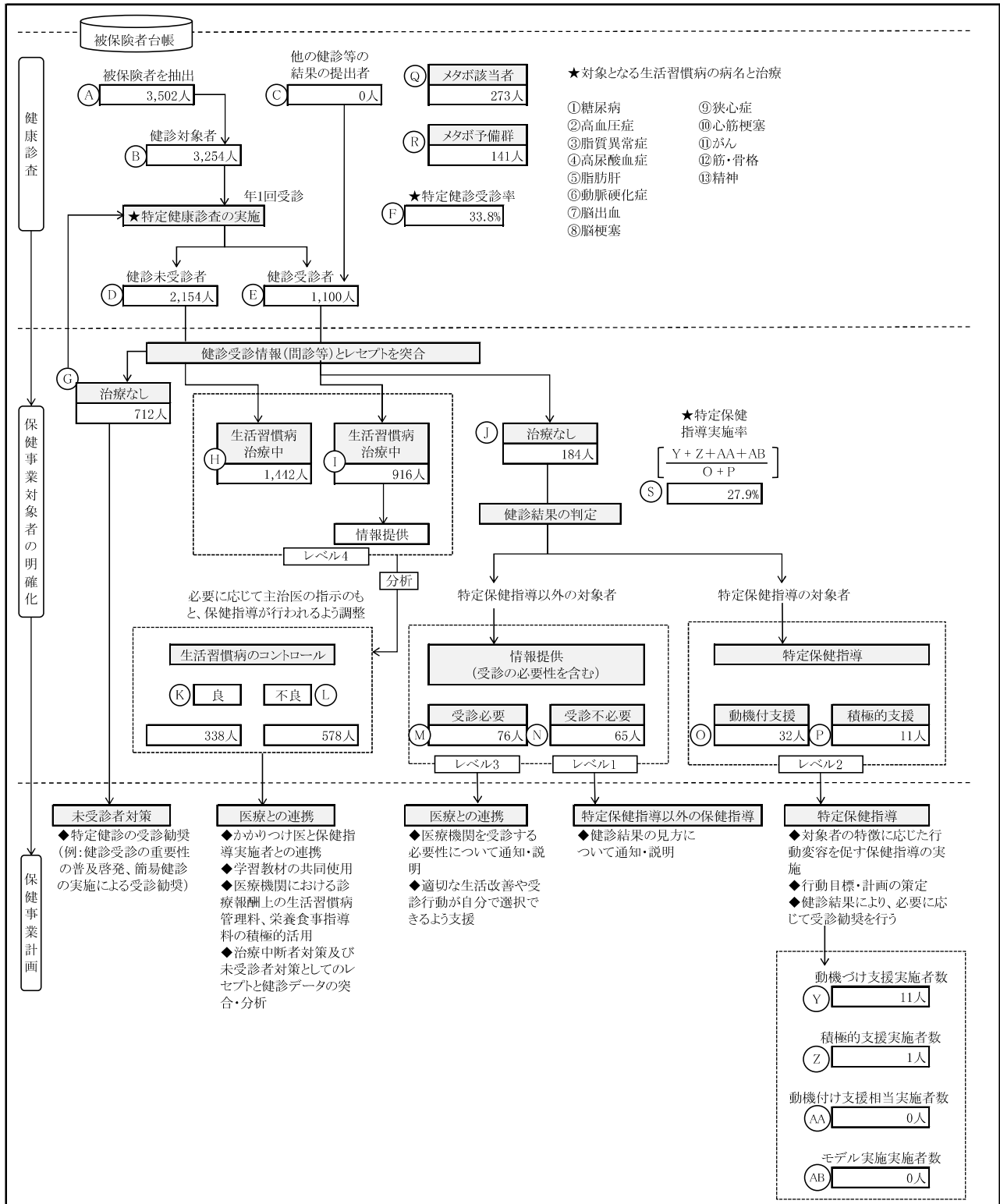
分類	質問項目	全体(40歳~74歳)			
		かつらぎ町	県	同規模	国
服薬	服薬_高血圧症	42.5%	38.4%	38.6%	35.6%
	服薬_糖尿病	9.0%	8.8%	10.2%	8.7%
	服薬_脂質異常症	33.0%	29.1%	28.6%	27.9%
既往歴	既往歴_脳卒中	2.5%	3.2%	3.4%	3.1%
	既往歴_心臓病	4.6%	5.4%	6.2%	5.5%
	既往歴_慢性腎臓病・腎不全	1.6%	0.9%	0.9%	0.8%
	既往歴_貧血	8.9%	10.5%	9.6%	10.7%
喫煙	喫煙	13.5%	12.7%	13.6%	13.8%
体重増加	20歳時体重から10kg以上増加	37.7%	34.9%	35.1%	35.0%
運動	1回30分以上の運動習慣なし	59.9%	60.8%	61.8%	60.4%
	1日1時間以上運動なし	46.9%	49.8%	47.3%	48.0%
	歩行速度遅い	49.3%	50.2%	52.9%	50.8%
食事	食べる速度が速い	29.8%	29.1%	26.1%	26.8%
	食べる速度が普通	62.8%	63.3%	66.0%	65.4%
	食べる速度が遅い	7.5%	7.6%	7.9%	7.8%
	週3回以上就寝前夕食	16.7%	14.3%	15.2%	15.8%
	週3回以上朝食を抜く	7.4%	8.5%	8.1%	10.4%
飲酒	毎日飲酒	28.9%	27.3%	25.2%	25.5%
	時々飲酒	17.5%	19.0%	20.6%	22.5%
	飲まない	53.6%	53.7%	54.2%	52.0%
	1日飲酒量(1合未満)	65.6%	69.5%	60.5%	64.1%
	1日飲酒量(1~2合)	22.5%	20.0%	26.5%	23.7%
	1日飲酒量(2~3合)	9.8%	8.2%	10.3%	9.4%
	1日飲酒量(3合以上)	2.2%	2.3%	2.7%	2.8%
睡眠	睡眠不足	21.6%	23.4%	25.0%	25.6%
生活習慣改善意欲	改善意欲なし	28.4%	29.6%	30.3%	27.6%
	改善意欲あり	37.8%	31.9%	27.5%	28.6%
	改善意欲ありかつ始めている	12.5%	12.5%	12.9%	13.9%
	取り組み済み6ヶ月未満	5.7%	8.4%	8.7%	9.0%
	取り組み済み6ヶ月以上	15.6%	17.6%	20.5%	20.9%
保健指導利用しない	57.8%	61.5%	63.8%	63.3%	
咀嚼	咀嚼_何でも	79.1%	77.7%	77.1%	79.3%
	咀嚼_かみにくい	20.0%	21.5%	22.0%	19.9%
	咀嚼_ほとんどかめない	0.9%	0.8%	0.9%	0.8%
間食	3食以外間食_毎日	24.2%	25.8%	21.7%	21.6%
	3食以外間食_時々	57.1%	55.7%	58.4%	57.3%
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	18.7%	18.5%	19.9%	21.0%

出典:国保データベース(KDB)システム「質問票調査の状況」

4. 被保険者の階層化

以下は、令和4年度における健康診査データ及びレセプトデータから被保険者を階層化した結果を示したものです。

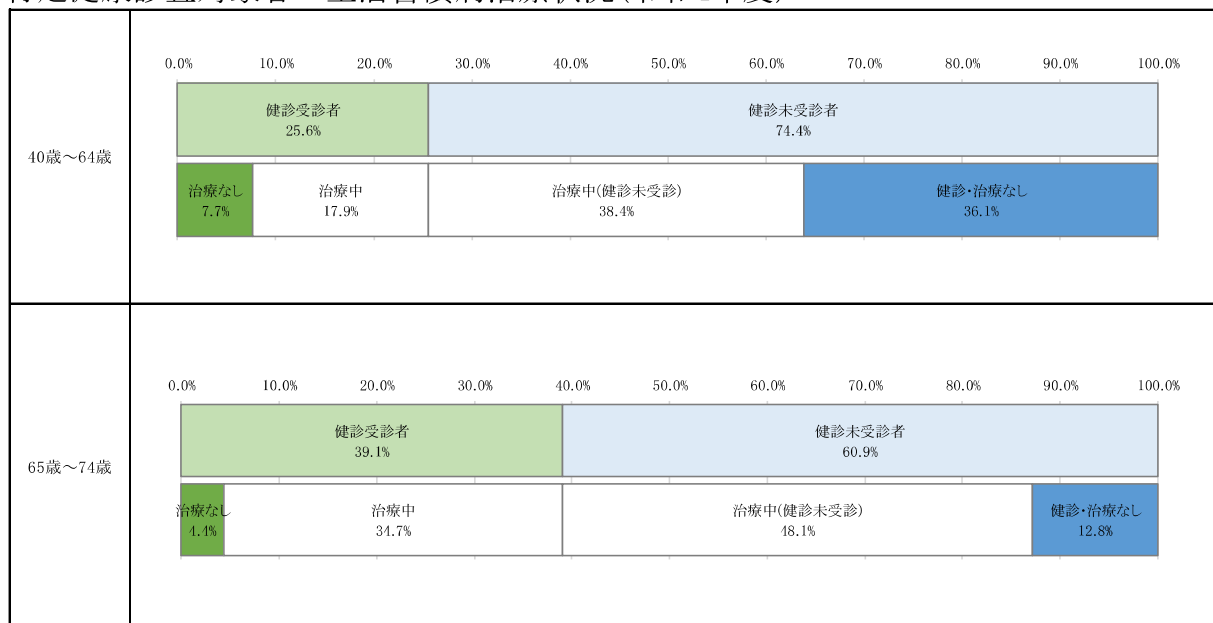
被保険者の階層化(令和4年度)



出典: 国保データベース (KDB) システム「糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導」

以下は、令和4年度における40歳以上の特定健康診査対象者について、健診受診状況別に生活習慣病の治療状況を示したものです。

特定健康診査対象者の生活習慣病治療状況(令和4年度)

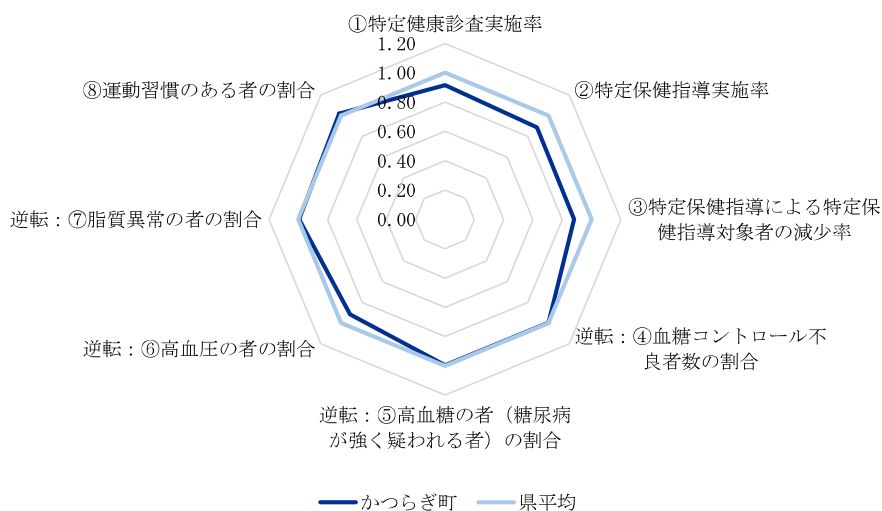


出典:国保データベース(KDB)システム「糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導」
 ※「治療中」…特定健康診査対象者のうち、生活習慣病のレセプトを持つ患者を対象として集計。

5. 各指標値の実績と和歌山県平均値との比較の見える化

和歌山県 第3期データヘルス計画における共通指標

指標	分母	分子	指標	分母	分子
①特定健康診査実施率	特定健康診査対象者数	特定健康診査受診者数	33.7%	3,253	1,097
②特定保健指導実施率	特定保健指導対象者数	特定保健指導終了者数	24.8%	121	30
③特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	昨年度の特定保健指導の利用者数	分母のうち、今年度は特定保健指導の対象者ではなくなった者の数(※)	18.8%	32	6
④血糖コントロール不良者数の割合	特定健康診査受診者のうち、HbA1cの検査結果がある者の数	HbA1c 8.0%以上の者の数	1.6%	1,100	18
⑤高血糖の者(糖尿病が強く疑われる者)の割合	特定健康診査受診者のうち、HbA1cの検査結果がある者の数	HbA1c 6.5%以上の者の数	10.6%	1,100	117
⑥高血圧の者の割合	特定健康診査受診者のうち、血圧の検査結果がある者の数	収縮期血圧が140mmHg以上の者の数	33.2%	1,100	365
⑦脂質異常の者の割合	特定健康診査受診者のうち、LDLコレステロールの検査結果がある者の数	LDLコレステロール160mg/dl以上の者の数	12.1%	1,100	133
⑧運動習慣のある者の割合	特定健康診査受診者のうち、当該回答がある者の数	標準的な質問票10(1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施)で、「①はい」と回答した者の数	40.1%	1,100	441



	レーダーチャートの数値		実績値	
	かつらぎ町 (a/b or (100-a)/(100-b))	県平均	かつらぎ町 (a)	県平均 (b)
①特定健康診査実施率	0.92	1.00	33.7%	36.8%
②特定保健指導実施率	0.89	1.00	24.8%	27.9%
③特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	0.88	1.00	18.8%	21.3%
逆転：④血糖コントロール不良者数の割合	1.00	1.00	1.6%	1.5%
逆転：⑤高血糖の者(糖尿病が強く疑われる者)の割合	1.00	1.00	10.6%	10.3%
逆転：⑥高血圧の者の割合	0.91	1.00	33.2%	27.0%
逆転：⑦脂質異常の者の割合	1.00	1.00	12.1%	11.7%
⑧運動習慣のある者の割合	1.02	1.00	40.1%	39.3%